

(3) 第1回全日本ミックスダブルスソフトテニス選手権大会

- 1.主 催 (公財)日本ソフトテニス連盟
- 2.期 日 2020年6月20日(土) 受 付 午前8時～午前8時50分
開 会 式 午前9時～
競技開始 午前9時30分～
6月21日(日) 競技開始 午前9時～
6月22日(月) 予 備 日
- 3.会 場 一般 大洲総合運動公園テニスコート (ハードコート6面)
〒870-0908 大分県大分市青葉町1番地
TEL 097-551-2000
35歳以上 昭和電工テニスコート (砂入り人工芝20面)
〒870-0126 大分県大分市大字横尾1351番地
TEL 097-528-7930

※参加人数、天候等により会場(サーフェス含む)が変更となる場合があります。

- 4.種 別 ミックスダブルス 一般・35歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳

- 5.年 齢 制 限 一般の部 年齢制限しない。
35歳 2020年4月1日現在で満35歳以上の者
45歳 // 45 //
50歳 // 50 //
55歳 // 55 //
60歳 // 60 //
65歳 // 65 //
70歳 // 70 //

- 6.ル ー ル ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)

- 7.大会使用球 アカエム

- 8.練 習 2020年6月19日(金) 午後1時～午後5時 無料
各テニスコート

9. 参加資格

- (1) 一般の部出場選手は、技術等級制度2級以上および公認審判員制度の有資格者とし、下記の実績等を有していること。
- (2) 35歳～70歳の部出場選手は公認審判員制度の有資格者とし、参加数は制限しない。

	大会名等	一般
①	2019年度日本ソフトテニス連盟ダブルス男子・女子総合ランキング	上位10位以内
②	2019年度全日本選手権大会	上位16ペア以内
③	2019年度全日本学生選手権大会	上位16ペア以内
④	2019年度各ブロック大会(北海道を除く)	上位4ペア以内
⑤	開催都道府県・愛知県・埼玉県・神奈川県・千葉県・兵庫県・静岡県・東京都・大阪府・北海道・茨城県	20ペア以内
⑥	上記、⑤以外の府県	16ペア以内

- (3) ナショナルチーム及びU-20のメンバー。
- (4) 日本ソフトテニス連盟から推薦されたペア。
- (5) 留意事項
 - ア. 上記(2)、①～④で得た出場権が重複する場合は補充しない。
 - イ. 参加資格が得られる大会が中止となった時は決められて枠内で別途考慮する。
 - ウ. 上記(2)、①～④までの出場資格を有する選手は有資格者同士以外では原則として参加は認められないが特別の事情が起こった時は日本連盟に選手変更を申請して許可された場合に限り認められる。ただし2人ともの変更はできない。
 - エ. 出場ペア数を他都道府県から譲り受けることはできない。
 - オ. 自分の所属外の都道府県選手と組んで出場することができる。ただし、双方の都道府県連盟会長の承認を得ていずれかの会長より申し込むこととし、申し込みをしない都道府県連盟会長の承諾を大会申込システムにて手続きをする。(この場合申し込んだ都道府県の制限数に入る)
 - カ. ⑤⑥の出場枠は、大学生・高校生・中学生も参加できる。ただし、学連・高体連・中体連所属の選手を申し込む場合は、所属都道府県連盟会長の承諾を得ること。

10. 試合方法 トーナメントまたはリーグ戦
(参加申込が8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れる)

11. 参加料 1ペア4,000円(会員登録制度の未登録者1ペア6,000円)

12. 申込方法

- (1) 大会申込システムにより各都道府県連盟および日本学連より申し込むこと。
ただし、日本連盟からの推薦者は日本連盟より手続きをする。
- (2) 申込期日 2020年5月15日(金)

13. 宿泊申込

- (1) 宿泊申込先 名鉄観光サービス株式会社大分支店
〒870-0035 大分市中央町1-1-5 第一生命ビル4階
TEL : 097-534-7607 FAX : 097-536-7390
担当 : 西村 浩之
MAIL: hiroyuki.nishimura@mwt.co.jp
- (2) 宿泊締切日 2020年5月15日(金)

14. 参加の条件

- (1) ユニフォーム及びシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」(別表5)を遵守した製品を着用すること。ただし、50歳以上については本大会に限りオーバーウェア、長袖スポーツシャツの着用を認める。
- (2) ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (3) 選手変更する場合「選手変更の取扱い(別表2)」記載内容を遵守すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開会式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (6) 会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペンおよびイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (7) 入賞者は、ユニフォームを着用の上、必ず表彰式等に参加すること。
- (8) 参加者は、大会前に健康診断を受ける等、大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (9) 本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については連盟に帰属し、承諾するものとする。

15. 特記事項

本大会の一般の部優勝ペアを第9回アジア選手権大会の日本代表選手に選出する。

16. アンチ・ドーピングについて

参加者全員が検査の対象となります。検査対象となると。写真付きの身分証明証(免許証・学生証等)が必要となります。必ず持参するようにして下さい。ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「ドーピング検査について」、「アンチ・ドーピングについて」、「ドーピング検査Q&A」を熟読すること。

17. その他

本大会の組合せは特別な事情がない限り、開会式の10日前に日本連盟HPに公開する。